
iPad活用における Googleスプレッドシートの設定 とサンプルの使い方 ver.0.9.5

2024(令和6)3月20日 (水)

特定非営利活動法人 岐阜福祉事業支援友の会 / 太陽と月社 株式会社

■はじめに

- iPad活用による事務業務の効率化に関して、最も現場に近いと思われるのは、「日報の記録と月報への自動連動」になるかと思います。
- 「日報」や「月報」は、それぞれの事業所によって、大筋は同じでも実際には細かな点で異なる部分も多いかと思います。また、グループホームと通所系の仕事場や園においても異なると思います。
- したがって、最も良いのは各事業所において、本書で説明するサンプルファイルをカスタマイズしていただき、より現場に近い内容で運用していただくこととなります。

- とは言え、何も無い状態では、カスタマイズも操作も難しいと思いますので、本書で説明するようにします。
- 内容は随時変更、更新となる可能性があります、参考となればと思います。

- 本マニュアルでは「ファイル」と「シート」を分けて表記しています。
- 「シート」は個々のファイルの中に存在しています。
- 使用するのは「日報ファイル」と「月報ファイル」の2つであり、それぞれのファイルの中に日報の場合であれば各月の日数分のシートが存在し、月報ファイルであれば、利用者様分の月報シートが存在しています。まずは、この辺りを混同しないようにご注意願います。

■ 0:最初に 操作環境整備 : Googleアカウント取得

- 今回のiPad活用では、一つの事業所において複数のiPadを活用することとなっています。
- したがって、操作するファイルは、異なるiPad間でも同期できるようにクラウドを活用しており、それがGoogleスプレッドシートになります。
- したがって、活用にあたっては、Googleアカウントの設定が必要となります。
- 各事業所には、各種申請関係のファイル共有として、既に以下のGoogleアカウント (= Gmailアドレス) が取得されて活用されていますが、**今回のiPad活用においては、各デバイス (iPad) においては、このGoogleアカウントは使いません。**
- なぜならば、既存のアカウントにおいては管理者やサビ管限定のファイルがあり、一般の支援員さん世話人さんには触れない (閲覧できない) ようにしておく必要があります、したがって下記の一覧にあるように、**iPad活用のためのアカウントを新たに取得しておく必要があります。**
- さらに各事業所で活用されるiPadに、**そのGoogleアカウントを設定しておく必要があります。**

1	ほたるの里 瑞穂	hotaruhome.mizuho@gmail.com
	ほたるの里 瑞穂 (iPad活用のための追加アカウント)	hotaru.mizuho.gh@gmail.com
2	ほたるの仕事場 瑞穂	shigotobamizuho@gmail.com
3	ほたるの杜 岐阜県庁南	hotarunomori.gkcm@gmail.com
4	ほたるの仕事場 岐阜県庁南	shigotoba.gkcm@gmail
5	ほたるの里 美濃加茂	hotarughminokamo@gmail.com
	ほたるの里 美濃加茂 (iPad活用のための追加アカウント)	hotarunosatominokamogh@gmail.com
6	ほたるの仕事場 美濃加茂	shigotoba.minokamo@gmail.com
7	ほたるの園 美濃加茂	hotarunosono.minokamo@gmail.com
8	ほたるの杜 サン神戸	hotaru.sun.godo@gmail.com
	ほたるの杜 サン神戸 (iPad活用のための追加アカウント)	sun.godo.gh@gmail.com
9	ほたるの里 水都大垣	suito.ogaki@gmail.com

■ 1:ファイルの構成と設定内容 シート構成

- Googleスプレッドシートは、大半はExcelと操作が似ています。
- 最大の相違点はインターネットに接続していないと操作できない、という事になります。
- また他のシートを参照する場合、Excelですとシート名で参照しますが、Googleスプレッドシートの場合、ファイルのURLを参照することとなります。
- 現状のサンプルファイルのシート構成は以下のようになっています。



■ 2: 「basic_data」 シートの内容

対象月を設定します。
プルダウンでの選択と
なっています。

対象年を設定します。
年が変わらない限り変
更しません。

利用者様名のプルダ
ウンメニューです。
一番下までスクロール
すると、右図のように鉛筆
マークが表示され、それ
をクリックする事で編集
が出来ます。

職員名のプルダウンメ
ニューです。
利用者さんのプルダウン
と同じように編集可能
です。

※一つのプルダウンを変更すると他のプルダウンも変更できます。
※上部の利用者様名プルダウンが並んでいる箇所は、部屋順に右側に
並べて利用者名を指定しておきます。

- 本シートでは各月のファイルを設定する上での基本である「年」「月」「利用者様名」「職員名」の設定を行います。

利用者様名は、この欄で直接修正が出来ます。
基本的には「部屋番号 ご氏名」で尾根がします。

削除する場合は、このごみ箱ボタンで。

追加する場合は、このボタンで。

別のアイテムを追加

■ 3: 「daily_base」 シートの内容

〇〇GH_2403日報
ファイル 編集 表示 拡張機能 ヘルプ

日付は「1」で固定。

日付を変更すると自動的に年月日の表記も変わります。

ご利用者 101 川田〇〇様 102 栗山〇〇様 103 片岡〇〇様 105 渡邊〇〇様 201 上川〇〇様 202 松田〇〇様 203 川越〇〇様 205 赤坂〇〇様

食事 朝食 昼食 夕食
バイタル 血圧_高 血圧_低 脈拍
体温 体温① 体温② 体温③
服薬 服薬_昼 担当 服薬_夕 担当 服薬_眠前 担当 服薬_朝 担当
入浴 入浴
外出 外出
出時間 戻時間
外泊 外泊 お迎え時間
訪問系利用
金銭管理 金銭管理① 金銭管理②
記録 日中 9~15時 記入者①

利用者様名のプルダウンメニューです。一台のiPadで記入する人数分は6~12名程度を基本として設定をお願いします。(基本的に1ユニットもしくは分室の場合、アパート単位となります) この並びは、「basi_data」シートの内容が反映される形式とします。つまり「利用者様名」「並び順」に関しては「basi_data」シートで設定し、本シートでは変更しないようにお願いします。

パターンで処理できる項目はプルダウンで設定しています。

日報として記録すべき項目は、各事業所で実所に合わせて変更可能です。

服薬や記録に関しては、誰が担当したのかを明確にするために、プルダウンで職員名を選択できるようにしてあります。

記録欄等は自由入力となります。日本語入力はスマホと同等のフリック入力を初期設定としていますので、スマホを使われる方には違和感ないと思います。

- 本シートでは日報のベースとなる内容を編集します。
- 一度設定したら変更しないようにお願いします。
- このシートを基本として、コピーして各日毎のシートを作成します。

■ 4: 「各日のシート」の設定

〇〇GH_2403日報
ファイル 編集 表示

日付は設定するシートの日を入力する。

日付を変更すると自動的に年月日の表記も変わります。

削除
 コピーを作成
 別のワークブックにコピー ▶
 名前を変更
 色を変更
 シートを保護
 シートを非表示
 コメントを表示
 右に移動
 左に移動

daily_base

シート名の変更を忘れずに「YY-MM-DD」形式で！

「daily_base」シートのシート名の右側にある▼マークにマウスポインタを当てて右クリックすると、左図のようなメニューが表示されます。
 このメニューの上から2番目の「コピーを作成」を選択するとシートがコピーされるので、シート内の日付を変更し、シート名を変更します。
 シート名は「YY-MM-DD」と半角数字とハイフンでつないで指定します。
 一桁の月名や日付は必ず10の桁は「0」を付けた表記で！つまり「01」とか「06」とかの表記で！

1	24-03-21	月度							
2		日付	21						
3	ご利用者 101 川田〇〇様 102 栗山〇〇様 103 片岡〇〇様 105 渡邊〇〇様 201 上川〇〇様 202 松田〇〇様 203 川越〇〇様 205 赤坂〇〇様								
4	食事	朝食	○						
5		昼食	×						
6		夕食	○						
7	バイタル	血圧_高	135.7						
8		血圧_低	102.3						
9		脈拍	72.0						
10	体温	体温①	35.6						
11		体温②							
12		体温③							
13	服薬	服薬_昼							
14		担当							
15		服薬_夕							
16		担当							
17		服薬_眼前							
18		担当							
19		服薬_朝							
20		担当							
21	入浴	入浴							
22	外出	外出							
23		出時間							
24		戻時間							
25	外泊	外泊							
26		お迎え時間							
27		訪問系利用							
28	金銭管								
29									
30									
31	記録	日中 9~15時							
		記入者①							
32									

basic_data daily_base 101 川田〇〇様 24-03-21 24-03-22 24-03-23

- 「daily_base」シートをコピーして各日々のシートを日数分作成します。
- 本作業は手作業となるため、人カパワーが必要となります。(笑)
- 自動化で手作業工程を省くための方策としては、①31日分の日別シートをセットした基本ファイルを用意し、月が替わる毎に「basic_data」の月を変更する→日別シートも連動して変更される、ただしシート名は手作業での変更、となります。
- ②GoogleスプレッドシートにはGASというExcelのマクロのような機能があり、左上の「A1」セルの内容で自動的にシート名を変更させる機能があります。
- が、この機能がまだ正常には機能していないため検証→修正→正常化の作業が必要です。

■ 5: 「日報」>「月報」連動

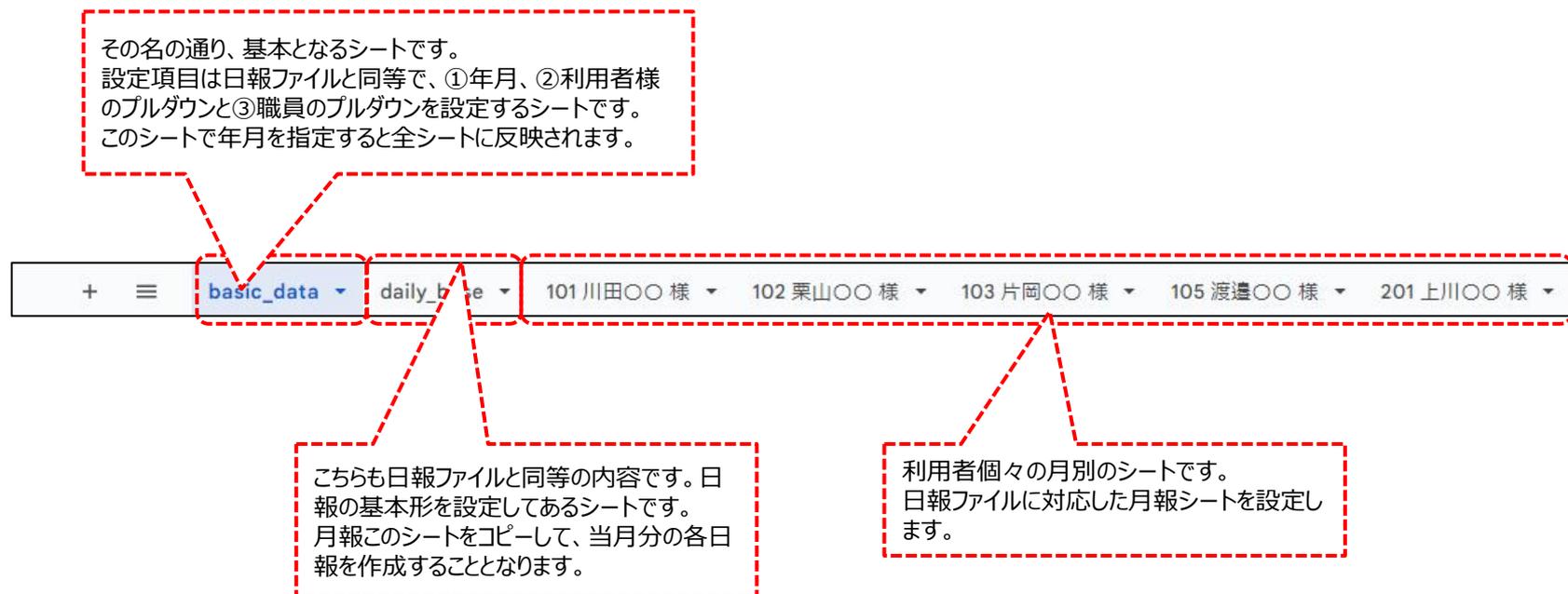
1	A	B	C	D
1	24-03-21	月度	3	
2	木	日付	21	
3		ご利用者	101 川田〇〇様 102 栗山〇〇	
4	食事	朝食	○	
5		昼食	×	
6		夕食	○	
7	バイタル	血压_高	135.7	
8		血压_低	102.3	
9		脈拍	72.0	
10	体温	体温①	35.6	
11		体温②		
12		体温③		
13	服薬	服薬_昼		
14		担当		
15		服薬_夕		
16		担当		
17		服薬_眼前		
18		担当		
19		服薬_朝		
20		担当		
21	入浴	入浴		
22	外出	外出		
23		出時間		
24		戻時間		
25	外泊	外泊		
26		お迎え時間		
27		訪問系利用		
28	金銭管理	金銭管理①		
29		金銭管理②		
30				
31	記録	日中 9~15時		
32		記入者①		

1	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	
1												
2		101 川田〇〇様							3 月分			
3												
4		日	曜日	朝食	昼食	夕食	血压/高	血压/低	血压/脈拍	体温		
5		24-03-01	金									
6		24-03-02	土									
7		24-03-03	日									
8		24-03-04	月									
9		24-03-05	火									
10		24-03-06	水									
11		24-03-07	木									
12		24-03-08	金									
13		24-03-09	土									
14		24-03-10	日									
15		24-03-11	月									
16		24-03-12	火									
17		24-03-13	水									
18		24-03-14	木									
19		24-03-15	金									
20		24-03-16	土									
21		24-03-17	日									
22		24-03-18	月									
23		24-03-19	火									
24		24-03-20	水									
25		24-03-21	木	○	×	○	135.7	102.3	72.0	35.6		
26		24-03-22	金									
27		24-03-23	土									
28		24-03-24	日									
29		24-03-25	月									
30		24-03-26	火									
31		24-03-27	水									
32		24-03-28	木									
33		24-03-29	金									
34		24-03-30	土									
35		24-03-31	日									
36				○	×	○	135.7	102.3	72.0	35.6		
37				○	1	0	1					
38				×	0	1	0					
39				cap	0	0	0					

- 「日報ファイル」ファイル内の月報シートを確認すると、「日報>月報」への連動の構造が分かります。
- 基本的には日報ファイル内の「各日シート」の「朝食」「昼食」「夕食」を食べたか（○）、食べなかったか（×）、「血压/高」「血压/低」「血压/脈拍」「体温」の記入データを参照して表示させている構造となっています。
- Googleスプレッドシートにおける他のシートからの引用の式はシンプルで、左図の「D25」のセルの場合、次のようになります。「='24-03-21'!\$C\$4」
- つまり「='参照先シート名'参照先セル番号」という構造となっています。
- これがファイルが異なるシートの参照の場合は「=IMPORTRANGE (“相手先URL”, “先ほどの式”）」となります。

■ 6: 「月報」ファイルの構造 シート構成

- 利用者様毎の「月報」シートです。
- 基本的には**各日報のデータが自動的に反映される設定**となっており、**何も触る必要がありません**。というか**触らないように**お願いします。
- 日報ファイルの中には、サンプルとして「101 川田〇〇 様」のシートを見られるようにしていますが、月報は日報のファイルとは別に設定します。つまり、**安易に世話人さん、支援員さんに触られないように**しておきます。



■ 7: 「月報」ファイルの設定 基本項目設定

月は「basic_data」シートのプルダウンから設定します。

利用者のプルダウンメニューとなります。
日報ファイルの同じ箇所をコピーしていただく形で問題ありません。
日報ファイルと同様に、このファイルで管理する利用者様名を部屋順に並べてください。
この設定を各利用者ごとのシートでも参照しますので、間違えないようにお願いします。

職員名のプルダウンメニューです。
利用者さんのプルダウンと同じように編集可能です。

basic_data	月度	3	2024年						
ご利用者		101 川...	102 栗...	103 片...	105 渡...	201 上...	202 松...	203 川...	205 赤...
記入者①									
記入者②									
記入者③									

- 月報ファイルのそのものの定義を行うための「basic_data」シートです。
- 基本的には日報ファイルの同一シートと同じです。
- 当該月をプルダウンメニューから設定し、管理する利用者様お名前を部屋番号を付けてプルダウンメニューで選択できるようにします。
- 利用者様に関しては、日報ファイルと同様に部屋番号の順番に横一行に並べて掲載します。
- 記入者 = 職員名のプルダウンメニューも日報ファイルと同様となります。（職員名を記載する箇所は月報シートの中にはありませんが、先々の発展性を考慮して設定をしておきます）

■ 8: 「月報」 シートの内容 利用者別シートの基本構造

OOGH_月報サンプル ☆ 田

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ

100% 100%

R33 田

101 川田〇〇様 2024年 3月分

日	曜日	朝食	昼食	夕食	血压/高	血压/低	血压/脈拍	体温
1	木	#REF!						
2	金	#REF!						
3	土	#REF!						
4	日	#REF!						
5	月	#REF!						
6	火	#REF!						
7	水	#REF!						
8	木	#REF!						
9	金	#REF!						
10	土	#REF!						
11	日	#REF!						
12	月	#REF!						
13	火	#REF!						
14	水	#REF!						
15	木	#REF!						
16	金	#REF!						
17	土	#REF!						
18	日	#REF!						
19	月	#REF!						
20	火	#REF!						
21	水	○	×	○	136	102	72.0	35.6
22	木							
23	金							
24	土	#REF!						
25	日	#REF!						

各セルの関数設定の内容 (セル「D5」の内容)
 =IMPORTRANGE("15xGVZy5F4EdZXICOZVI-zv6SgXB4AKpX-9GaQk1vop0/edit#gid=1205496120","24-03-01"!\$C\$4")

緑字の部分が「日報ファイル」のURL、青字が日別の「シート名」、茶字が参照セル

月は「basic_data」シートのプルダウンの選択が反映されます。

日報ファイル内の日別のシートが存在しないと、このような表記になります。セル「D5」からセル「J35」のセルは各日付シートから各利用者様の当該データを参照して読み込む設定となっています。したがって、日報を記入すれば自動駆に月報が出来上がる仕組みとなっています。

「24-03-21」から「24-03-23」の日別シートはシートとして存在するため、このような表記となります。記入データがある「24-03-21」に関しては当該シートを参照して表記されています。

- 利用者様別の「月報シート」は、当該月の日付と曜日が縦に並び、横軸に月報として集計してみたい内容である「朝食」「昼食」「夕食」を食べたか（○）、食べなかったか（×）、「血压/高」「血压/低」「血压/脈拍」「体温」はバイタル測定結果の数字となっています。
- 食事に関しては「○」の回数を自動計算し、毎月の利用者様宛の請求に反映させます。
- バイタルの数字は、健康管理上の参考としています。
- 各事業所毎に月報として管理されたい項目を自由に設定が出来ます。
- 各セルに埋め込んである関数は左記のような構造。
- GoogleスプレッドシートはExcelと異なりインターネット上でのファイルのため、参照するファイルのURLを記載します。

■ 9: 「月報」シートの編集

検索→置換をかける範囲を指定する。

「編集」>「検索と置換」を選択

「数式内も選択」にチェック

日	曜日	朝食	昼食	血圧/高	血圧/低	血圧/脈拍	体温
1	木	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
2	金	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
3	土	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
4	日	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
5	月	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
6	火	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
7	水	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
8	木	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
9	金	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
10	土	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
11	日	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
12	月	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
13	火	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
14	水	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
15	木	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
16	金	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
17	土	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
18	日	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
19	月	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
20	火	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
21	水	○	×	○	136	102	72.0 35.6
22	木						
23	金						
24	土	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
25	日	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
26	月	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
27	火	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
28	水	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
29	木	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
30	金	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!
31	土	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!	#REF!

- 利用者様別の「月報シート」は、既存ファイル内のシートのセルの関数を変更すれば使いまわしが可能です。
- 前ページに記載したように関数の内容は、月報ファイルの各日付シートの当該セルの参照となっています。
- したがって、左図のように範囲設定をしたうえで、メニューの「編集」>「検索と置換」で当該ファイルへ変更します。

各セルの関数設定の内容（セル「D5」の内容）
`=IMPORTRANGE("15xGVZy5F4EdZXICOZVI-zv6SgXB4AKpX-9GaQk1vop0/edit#gid=1205496120","24-03-01"!C4")`

緑字の部分が「日報ファイル」のURL、青字が日別の「シート名」、茶字が参照セル

- 上記のセル内の関数の構造を参考にして、参照する日報ファイルのURL、日付別のシート名、セル名を置換して、利用者様毎の月報シートを整える。